

四丁目の家における陽性者対応の経過

日付	病日	感染者		対応		職員の状況
		居住施設利用者	職員	事業所	外部	
2020年 6月7日	0日目					<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の1人が働く近隣の飲食店でコロナ発生と近隣住民よりFAXあり ○ 飲食店の客に陽性者がいたことがわかり、該当職員は接点なしとのことだったが、一時自宅待機を指示
6月10日	1日目			<ul style="list-style-type: none"> ○ 入居者Aは陽性者として対応 ○ トイレなど都度消毒実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入居者Aに対する主治医によるオンライン診療開始 	
6月11日	2日目					<ul style="list-style-type: none"> ○ 上記職員が利用した飲食店主人の陽性及び無症状で入院したことが判明 ○ 保健所判断により同職員は濃厚接触者に当たらず、施設長により自宅待機と健康観察を指示する
6月14日	5日目			<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健所に連絡 		
6月17日	8日目			<ul style="list-style-type: none"> ○ ガウンなどの防護着使用で個室隔離開始 ○ 外部の業者（クリニック、訪問、マッサージ、歯科、薬局）へ連絡 ○ 入居者家族へ連絡 ○ 区の介護保険課に状況報告 <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">外部からの出入り、面会を中止</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健所の来所 	
6月18日	9日目				<ul style="list-style-type: none"> ○ 3階フロアの入居者全員と、職員全員にPCR検査実施 	
6月20日	11日目			<ul style="list-style-type: none"> ○ 18日に行った検査の結果、全員の陰性が判明し、関係各所へ連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 陰性の職員は勤務を継続 	
6月26日	17日目					
6月29日	20日目					<ul style="list-style-type: none"> ○ 3階担当職員の1人が発熱しPCR検査は陰性、10日間の自宅待機となる。
6月30日	21日目					
7月1日	22日目					
7月2日	23日目					<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急対策会議を開催 ○ 法人本部より介護福祉士1人派遣
7月3日	24日目				<ul style="list-style-type: none"> ○ 陽性者発生ユニットである3階の入居者全員に2回目のPCR検査を施設内で実施 	
7月4日	25日目					<ul style="list-style-type: none"> ○ 他施設より介護職1人が応援に入る
7月5日	26日目				<ul style="list-style-type: none"> ○ 7月3日のPCR検査の結果、全員陰性と判明 	
7月6日	27日目					<ul style="list-style-type: none"> ○ 他施設より介護職1人が応援に入る
7月15日	36日目					
7月17日	38日目					
7月25日	46日目			<ul style="list-style-type: none"> ○ 最後の陽性者である職員Bの発症から10日が経過し、協力医と保健所と相談の上、収束 		
8月4日	56日目			<ul style="list-style-type: none"> ○ 人数と場所の制限付きで面会を再開 		

本資料は令和2年度老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業分）「新型コロナウイルス感染症影響下における介護サービス事業所や自治体の取組に関する調査研究事業」の一環として一般社団法人人とまちづくり研究所が作成したものです。